

表紙裏 クモリと罪悪（新しき世界へ 1971年5月号）

桜沢如一

ムサボル心、胴慾、剛情、高慢チキは弱い人の特徴であります。それはすべて無知、低能から来ます。その無知、低能は人間がうまれつきもっている知恵の光をよわめる、クモリから来ます。私共はみな生れつきリッパな知恵をもっているのです。なぜなら私共は無限の世界、絶対、精神、神の世界から生れたのですもの。私共は神の、大宇宙、大自然の子ですもの、無限、絶対、神の相続者ですもの。これを忘れてから（この有限の、物質の、不自由の、差別ある世界、ハカナイあわれな世界だけしかない、と思わせる教育を受けたから）です。これがクモリです。このクモリはこの世、この有限の世界だけしか知らない人の教育であります。まことにすべての人間の知識は罪悪であります。それが無限、永遠、絶対、神を知るための知識でないならば。

（「宇宙の秩序」より）

本文の複写、複製、転載、その他いかなる方法による使用の際には日本 CI 協会にご相談ください